



明日への技術と信頼のサービス
TATSUNO



理解を得やすい

S店頭で携行缶に給油した際の身分確認や使用目的の確認について、SS事業者に義務付けられる規制を強化する方へも「やさしくなる」と歓迎する

携行缶販売

佐賀県消防庁はこのほどS

の身分確認や使用目的の確認について、SS事業者に義務

付けられる規制を強化する方へも「やさしくなる」と歓迎する

これを受け、関東の組員からは「法令で義務化し

てもうえは、利用者の理解

が得やすくなる」と歓迎する

「義務付け」歓迎

声が上がっている。

京アノ放火殺人事件以降、

同市は販売記録の保存を要請

する通達を出し、購入者の氏

名や日時、販売量を記した記

録簿をSS側が作成し保管す

ることを求めていた。

「通達に従い厳格に本

Sも現れた。携行缶が必要に

る。

人確認をしているが、利用客

と接することがある」「常連

客の対応に悩む」といった戸

籍簿を署名してもらう

ことのメリットがあるからだ。

（記者）過去の購入者の一覧が

必要が生じるために購入者の

身分確認などを行いややすくな

るメリットがあるからだ。

（記者）記録簿の作成ルールなど

は「法律で義務化するのであ

り、それを実現するため、多

く規制がないため、多くの

規制がないため、多くの規

制がないため、多くの規

10月市況概況

10月の原油価格は2ヶ月ぶりに下落した。一方でガソリン卸の陸上スポットは値上がりが続き、系列仕切りも2ヶ月続けて上昇。ガソリン小売粗利(全国平均値)は前月比で0・6円縮小した。また、いわゆる業転格差は4・3円に拡大した。

原 油 2 カ 月 ぶ り 下 落

系列、スポット値上がり

原油

2カ月ぶり下落

が0・1円高、コスモ

が0・3円高だった。

東京商品取引所の10

月納会場格は、東京バ

レジでガソリンは10

が0・1円高、

が0・1円高。

ガソリンについて資

3円となった。

JXTG基準仕切り

の平均値とし、そ

一般的な特約店仕切り

卸価格調査全国平均を

値下がった。

安となり、いずれも

安が続いている。

0・8円安に拡大し、

13カ

月連続で現物高・先物

安が続いている。

0・8円安

月連続で現物高・先物

安が続いている。

0・8円安